




1 月に読みたい絵本特集

お正月＆冬の絵本

 <p>「お正月にくらべ」 宮野 聡子 / 作</p>	 <p>「きゆうじょたい」 鈴木 文子 / 文 鈴木 まもる / 絵</p>	 <p>「おしょうがつセブン」 もとした いづみ / 作 ふくだ いわお / 絵</p>
<p>お正月、おばあちゃんの家へ行ったきみちゃんは、いろいろなお雑煮にであいました。お友達のどの家にも、大切な味があったのです。行事（お正月）と食べ物（お雑煮）のよみきかせ絵本。 作者の宮野聡子氏は 1976 年東京都生まれ。女子美術短期大学情報デザイン科卒業。グラフィックデザイン会社、子どもの本専門店勤務を経て、絵本作家。代表作に「たっくんのおてつだい」等がある。</p>	<p>ぼくたち、救助隊。寒い冬でも元気だよ。山で大雪が降って困っていると緊急連絡。よし、救助隊、出動だ！ 雪をかきながら進んでいくと、トラックがすべって道から落ちていて…。6 人の小さな救助隊が大活躍する絵本。 文を書かれた竹下文子氏は 1957 年福岡県生まれ。作家。作品に「せんろはつづく」「すすめ！きゆうじょたい」等がある。絵を描かれた鈴木まもる氏は 1952 年東京都生まれ。画家、絵本作家、鳥の巣研究家。作品に「ぼくの鳥の巣絵日記」等がある。</p>	<p>子どもたちのところへやってきた「おしょうがつセブン」。羽根つきや凧あげをして遊んだあと、おせち料理をみんなで食べます。おしょうがつセブンは、黒豆や昆布巻きなどの由来や意味を教えてください…。 作者のもとしたいづみ氏は絵本・童話作家。作品に「てっちゃんのしりとりライオン」等がある。絵を描かれたふくだいわお氏は岡山県生まれ。絵本作家。「がたんたん」で絵本にっほん賞を受賞した。</p>

1 月の催しもの		催しもの
とき		
4 日 (水)	午前 11 時～ 午後 3 時～	冬休みおたのしみ会
8 日 (日)	午前 11 時～ 午後 2 時～	子どもビデオ劇場
21 日 (土) 22 日 (日)	午前 10 時～ 午後 4 時	冬のチャリティ 古本市
28 日 (土)	午後 2 時～	エコ工作と 環境おはなし会
9・16・23・ 30 日 (月)	午前 11 時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
7 日 (土) 21 日 (土)	午後 2 時～	「おはなし」と 「あそび」の広場
14 日 (土) 28 日 (土)	午前 11 時～	

- その他の本
- ◆ 「てぶくろ」 いもと ようこ / 作
 - ◆ 「ぼくのふとん」 鈴木 のりたけ / 作・絵
 - ◆ 「ゆきだるまのくに」 白土 あつこ / 作・絵
 - ◆ 「おもち！」 石津 ちひろ / 文
村上 康成 / 絵
 - ◆ 「しめかざり」 森 須磨子 / 文・絵
 - ◆ 「ゆきのうえゆきのした」 ケイト・メスナー / 文
クリストファー・サイラス・ニール / 絵
小梨 直 / 訳
 - ◆ 「ゆきだるまうさぎ」 田中 てるみ / 文
えがしら みちこ / 絵

俳句

「初茜」
ふそう俳句会

一句いま生れ出づるや初茜
春めきて石のすきまに蕾かな
年始めすべて新しよき未来

吉野 童子
森 頌子
米窪 章

川柳

扶桑川柳クラブ

涙拭き過去きつぱりと初日の出
さんま焼く猫は早くも膝の上
三ヶ日鶏の唐揚げ喰うは止す

飯田 重樹
林 三郎
土屋 夢子

短歌

「初春」
ふそう短歌会

八人家族に初春祝ふあたたかさ
遠くなりたる故郷恋ほしむ
二歳児に早く「おばあちゃん」と呼ばせたく
練習させたりママおらぬ間に
わが去年の難の年去る 酉の年
羽撃き行かん明日を信じて

和田 悦子
赤尾 洋子
小野寺紀美代

詩吟

「石鎚山」
海量法師

遠遊 千里 天涯を渡る
南予の山川 行路斜なり
ひとり石鎚の山色を起こす有り
暮春 三月 雪花の如し

「意」千里の遠くまで旅をし非常に遠い所まで来た。ここ南伊予の山は切り立ち川はめぐって道は斜めに続いている。
唯、石鎚山だけがすばらしい山の景色を表して、晩春の三月だというのに花のように雪がまい降っている。

正風流二代目家元 山内 正風